

2区分

男性星座に在住している惑星（ラグナ含む）と、女性星座に在住している惑星の数を数えます。

男性星座は、**牡羊座、双子座、獅子座、天秤座、射手座、水瓶座**で、

女性星座は、**牡牛座、蟹座、乙女座、蠍座、山羊座、魚座**です。

男性（火の星座と風の星座）	衝動的、抽象的、論理的（理屈っぽい）+ 能動的、積極的、陽性
女性（水の星座と土の星座）	感情的、具体的、直感的（フィーリング）+ 受動的、消極的、陰性

ビリー・グラハムは、男性星座には、6つ、女性星座には4つ惑星が入っています。

その中で、ラグナと月と、太陽は重要ですが、ラグナは女性星座、月は男性星座、太陽も男性星座です。

こうしてみると、男性星座の方に惑星が在住する数が多いため、彼はやや能動的、積極的、陽性の性格が優位であると判定できます。

然し、ラグナ、月、太陽のうちのラグナが女性星座であることによって、女性星座の特徴も根強く残ってくると考えられます。

これは経験的に言っても、女性星座に惑星が多い人は、女性的になります。例えば性別が男性であっても、女性的な男性になります。あるは逆に男性星座に惑星が多い女性は、男性的な女性になります。そして、もし、男性星座に惑星が多い人が男性であればますます男性らしくなり、女性星座に惑星が多い女性は、女性らしい女性を生み出します。然し、大抵はそれらが、混在しているのが普通であり、水星が男性星座であれば、思考においては男性で、月が女性星座にあれば、感情においては女性的で、ラグナが男性星座にあれば、根本的には男性的な性格をしているとか、判断可能です。

金星が男性星座にあれば男性的な趣味であったり、女性星座にあれば、女性的な趣味であったりします。このように普通の意味で、男性的、女性的な特徴が出て来ると考えることが出来ます。